

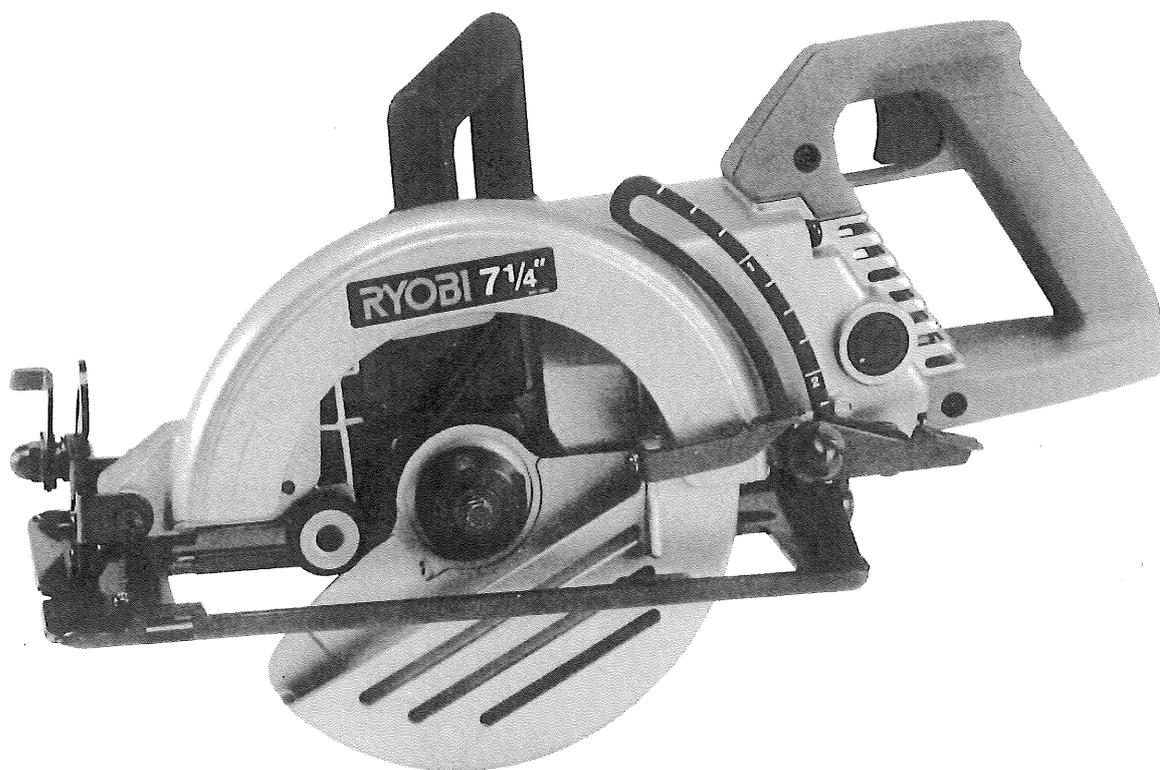
RYOBI ウォームドライブソー

WD-600C

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982173



●特 長

- 駆動装置に強靱で摩耗に強いウォームギヤを採用した堅牢設計です。
- アルミダイカスト製のハウジングと丈夫な定盤の採用により、安全で高精度な切断ができます。
- ねばりのある強力モーターを採用しています。

●仕 様

- 電 源 100V
- 電 流 15A
- 消費電力 1400W

●通常附属品

- ボックススパナ
- ソーガイドフェンス
- 潤滑油 (100ml)

- 無負荷回転数……………4,400 R.P.M.
- 最大切込み深さ 90° ……58mm
(180mmブレード装着時) 45° ……47mm
- ブレードサイズ
…………… 外径180mm、内径20mm
- 重 量 …………… 6.8kg

(日本サン石油 ; S U N E P 1150相当品)

● 用 途

- 石材・窯業系建材等の切新

● ご使用に当りましての注意事項

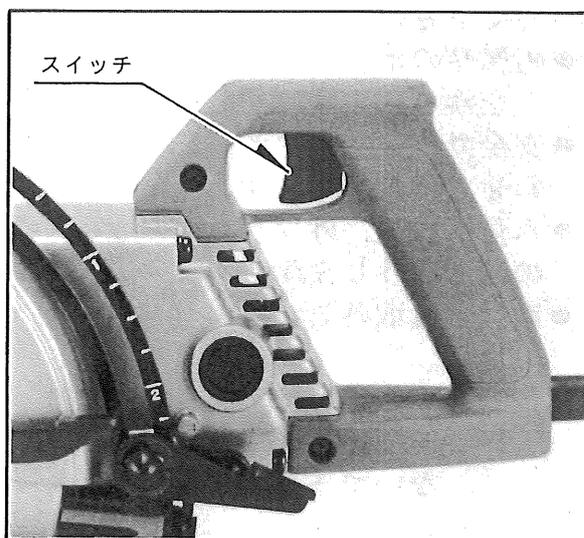
本機を使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- さし込みプラグを電源に接続する前にブレードは使用説明に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認して下さい。
- 安全カバーを固定して使うことは危険ですので絶対に固定しないで下さい。
- 安全カバーは身体がブレードに触れるのを防ぐものです。必ずブレードを覆い、円滑に動くことを確認してからお使い下さい。
- 切断ライン上からコードは離れた位置にあることを確認して下さい。感電の恐れがあります。
- 工具の掃除や、切込み深さ調節、角度の調整、整備点検、部品の交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足になります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中はブレード及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は自己のもとです。ブレードは常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。

- 感電事故を防止する為にアースクリップを接地して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

● スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。



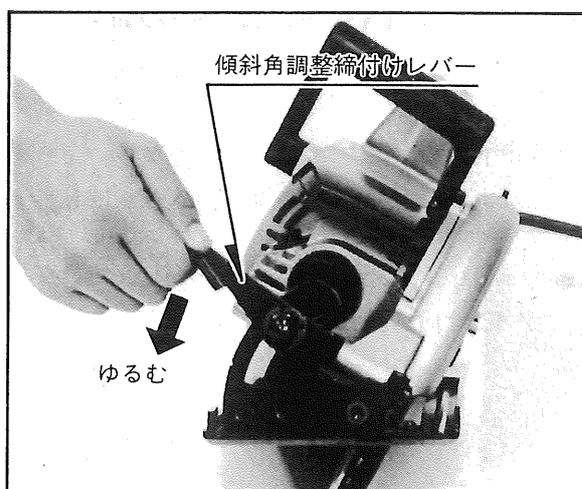
● 切込み深さの調節

- 締付けレバーをゆるめ、本体を上下させて必要な切込み深さに調節して下さい。調節後は締付けレバーをしっかり締付けて固定して下さい。



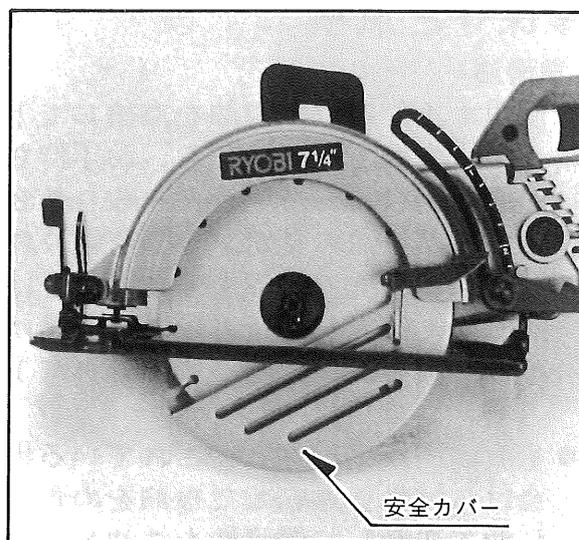
● 傾斜角の調整

- 締付けレバーをゆるめ、傾斜角の調整をします。
- 傾斜角は0～45度で切断することができます。
- 傾斜角度を決めたら必ず締付けレバーを締付け固定して下さい。



●安全カバー

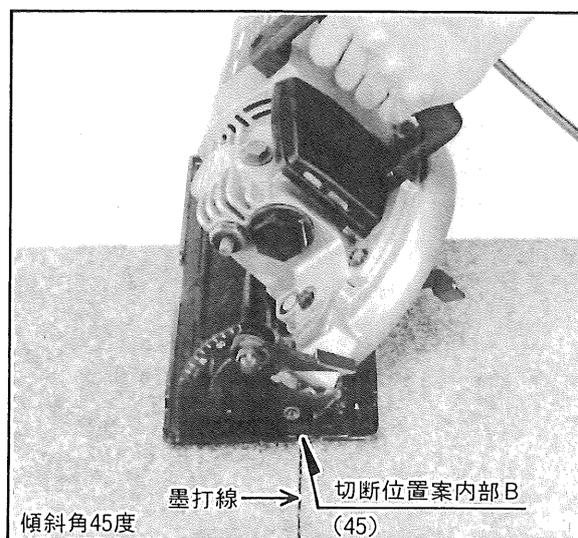
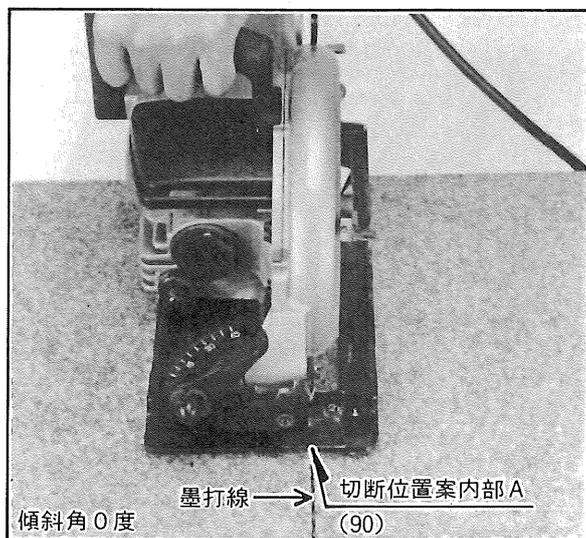
- 事故を未然に防ぐため安全カバーを付けてあります。
- 安全カバーは作業中自動的に持上り、作業が終わる時は自動的にブレードを覆いますので安全な作業ができます。



●切断位置

- 傾斜角0度の場合は定盤先端の切断位置案内内部(Aの位置)を墨打線に沿わせて加工して下さい。
- 傾斜角45度の場合、Bの位置を墨打線に合わせて下さい。

- 切断位置案内内部は、ビスをゆるめれば微調整ができます。ブレードの厚み等が変わった場合は、実際に切断をして合わせて下さい。



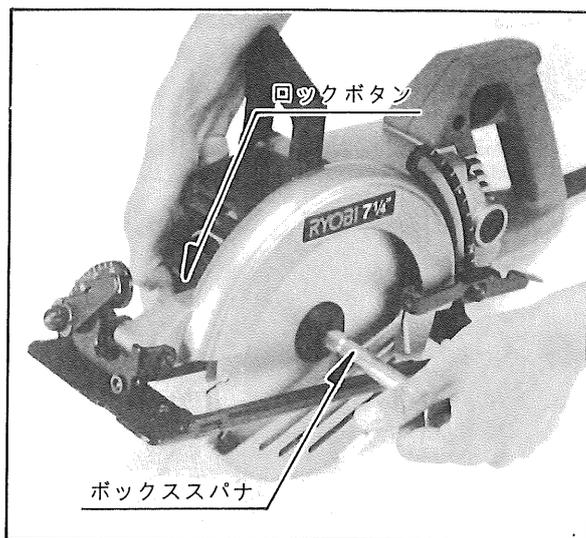
●ブレードの取付け・取外し

万一の事故に備えて必ず差込みプラグを電源から外して下さい。

(取外し)

- ブレード交換用ロックボタンを押さえた状態でブレードが固定されるまでゆっくりとブレードを手で回転させて下さい。
- 附属品のボックススパナで六角ボルトをゆるめます。
- 安全カバーをセフティーガードに沿わせて移動させます。
- 六角ボルト、外フランジ、ブレードの順で取外します。
- 取付けは取外しの逆の要領で行って下さい。

(注意)ブレードが回転中には、ブレード交換用ロックボタンを押さないで下さい。



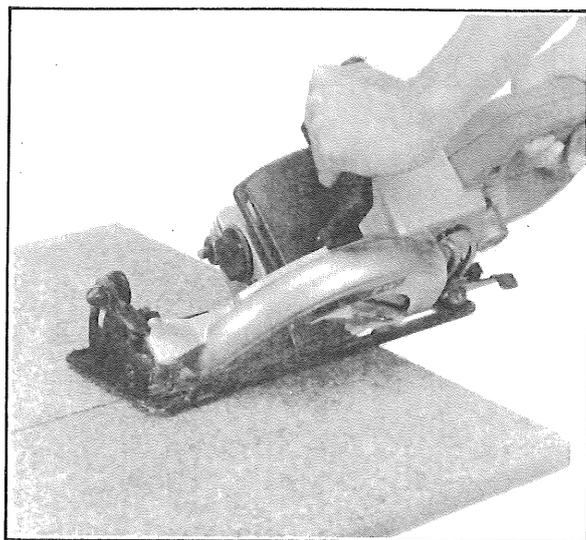
(注意)ダイヤモンドブレードは外径180mm、内径20mmのものをご使用下さい。内径25.4mmの場合はカラーをご使用下さい。

●切断の要領

- 被切材の上に定盤面をのせ、ブレードが被切材に触れない状態でスイッチを入れます。
- ブレードの回転が上がり、一定の回転になりましたら定盤面を被切材に密着させ、静かに前方へ押し進め、切断を行ないます。

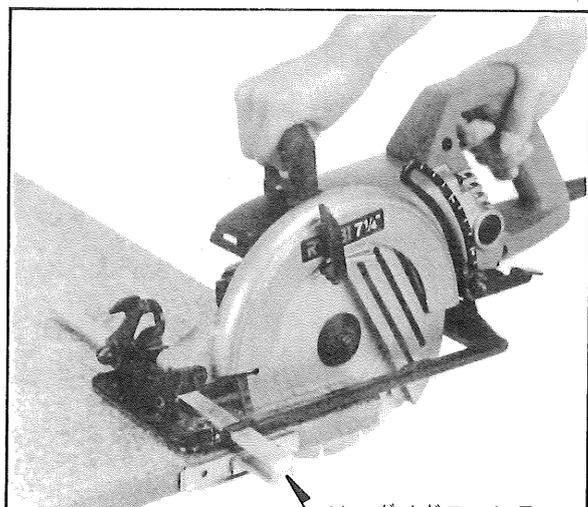
(作業のコツ)

- ひき肌を一様にする為には進め方を一定の速さに保つことが大切です。
- 材料の質に合った送り速度で切断作業を行って下さい。



●ソーガイドフェンスの応用

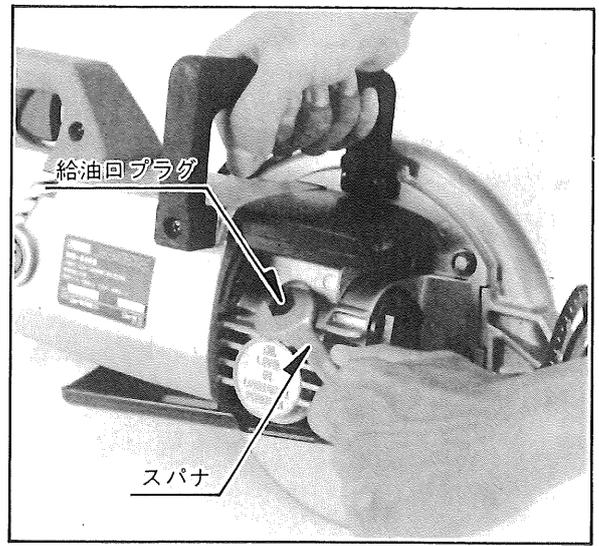
- 墨打の必要がなく同寸法の加工が連続にできます。
- 切断巾寸法はブレードとソーガイドフェンスの案内面までの寸法によって決められます。
- ソーガイドフェンスは左右どちらにでも付けられます。



●保守と点検

(潤滑油)

- 使用する前には潤滑油を点検して下さい。本機を水平におき、お手持ちのスパナ(13mm)でプラグを取り外します。潤滑油の量がプラグを取り外したメネジ部の下端より下の場合は潤滑油を補充して下さい。注油量は給油口いっぱいになるまで入れて下さい。
- もし潤滑油が極端によごれている場合はしばらく運転した後油をぬき、灯油で洗浄し、潤滑油を注油して下さい。
- 購入後、初めて使用する場合は、約10時間使用後附属品の潤滑油と交換して下さい。

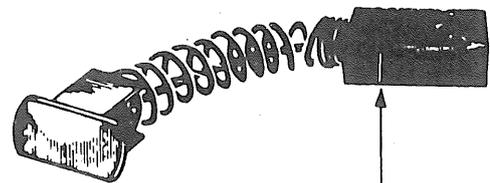
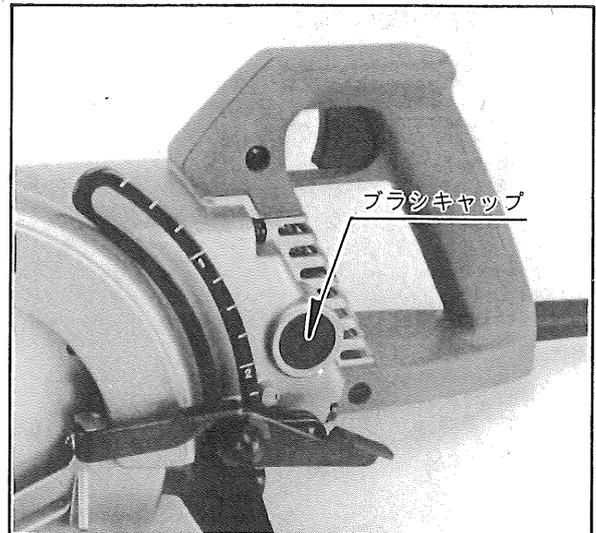


(カーボンブラシの交換)

- カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシは全長の1/3(線の入った位置)程度に摩耗しましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因となります。
- カーボンブラシの交換は、ブラシキャップを(-)ドライバーで外せば簡単に行えます。カーボンブラシは2個1組になっていますので2個同時に交換して下さい。

(ご使用後は)

- 機械各部を清掃し、直射日光が当たらず、湿気の少ない涼しい場所に保管して下さい。



この線まで使って下さい

この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

 **リョービ販売** 株式会社
RYOBI

 **リョービ** 株式会社
RYOBI